

月	週	時数	主な目標	重要観点	評価方法	指導法の工夫	学習のアドバイス
4	2 5 4	6 1	言葉に出会うために 野原はうたう(詩) ■情報を正確に聞き取ろう ■書き留める ■本と出会う ■調べる	③ ④ ② ③ ④ ③		音読や話し合いなど、グループでの表現活動 日常生活に沿った話題を取り上げる。	声の出し方や間の取り方、発音などを工夫して音読してみよう。 質問することで、内容の確認や助言をしよう。
			中学校での国語学習の見通しをもとう。 表現の特徴について、自分の考えをもとう。 情報を正確に聞き取り、要点を押さえてメモに取ろう。 本やインターネットなどから必要な情報を集めるための方法を身につける。 日常生活の中からテーマを決め、材料を集めながら自分の考えをまとめる。				
5	1 5 4	5 2 3 3	にじの見える橋(物語) ■漢字を確認しよう ■話し言葉と書き言葉 ■季節のしおり 春 友達をみんなに紹介しよう(対話・紹介) ダイコンは大きな根?(説明文)	④ ⑤ ⑤ ② ④		自分の経験を想起しながら読み取る。 日常生活での用いられ方を取り上げる。 要点のメモや紹介したい事柄を整理する。 段落の役割に着目しながら文章を読む。	主人公の気持ちや行動に傍線を引いてみよう。 日時や相手などの情報ごとに比べて整理しよう。 聞き手の反応を考えながら、相手の良さを伝えよう。 初めて知ったことをノートに書き、筆者の説明の工夫を考えてみよう。
			ちょっと立ち止まって(説明文) ■段落のまとまりを意識して書こう ■漢字を確認しよう わかりやすく説明しよう(説明) ■スピーチ名人になろう ■漢字の組み立てと部首	③ ④ ⑤ ③ ② ⑤			
			はじめての詩(詩・解説) ■詩四編 言葉を集めよう(言葉) ■推薦文を書こう ■文法への扉1	④ ④ ③ ⑤			
			おいしい読書(読書活動) ■情報コラム① ■情報コラム② 雪とパイナップル(読書) 江戸からのメッセージ(読書) ■読書案内 ■季節のしおり 夏	④ ⑤ ④ ⑤			
7	1 5 3	4 4	星の花が降るころに(物語) 大人になれなかった弟たちに…(物語) ■漢字を確認しよう ■指示する語句と接続する語句	④ ④ ⑤ ⑤		人物の心情記述や、登場人物相関図の作成を班の交流と交えて行う。 今と昔の違いを、時代背景を整理して考える。 前後の文のつながりや、関係で働きを考える。	自分の友達関係を振り返り、同じような経験をしたことがないか、そのとき何を感じたか、共感的に読んでみよう。 資料や写真を参考に、戦争について想像しながら読んでみよう。 作者のメッセージを考えよう。 これまでに学習した文章を読み直し、指示する語句や接続する語句の働きを考えてみよう。
			項目を整理して伝えよう(案内) シカの「落ち穂拾い」(記録) ■図表を添えて日記を書こう ■漢字を確認しよう ■流れを踏まえて話し合おう ■季節のしおり 秋 音読を楽しもう いは歌(古文・音読) 七夕に思う(古文・解説) 蓬萊の玉の枝(古文)	③ ③ ④ ④ ⑤ ④ ⑤ ④ ⑤ ④ ⑤			
9	1 5 4	4 5 1 1	今に生きる言葉(漢文) ■漢文を読む ■故事成語を使って体験文を書こう 話題をとらえて話し合おう(討論・報告) ■文法への扉2 流水とわたしたちの暮らし(説明) ■具体例を示して書こう ■漢字を確認しよう	④ ⑤ ③ ② ⑤ ③ ④ ⑤		具体的な行事を設定し班で発表交流 実際に記録の文章を書いてみることで、事実が考察の根拠となり、説得力が増すことを実感する 実践、発表の役割分担をし、話題が深まったかを振り返る。 暗唱テストの練習で、古文の響きや調子を体感する。 現代との共通点を探す 場面ごとに登場人物の行動や心情を整理する 日常生活の言葉を用いて、漢文を読んでみる。 四コマ漫画の作成 話し合いメモの事前作成 誤った順番の文を作る	自分の友達関係を振り返り、同じような経験をしたことがないか、そのとき何を感じたか、共感的に読んでみよう。 資料や写真を参考に、戦争について想像しながら読んでみよう。 作者のメッセージを考えよう。 これまでに学習した文章を読み直し、指示する語句や接続する語句の働きを考えてみよう。 身近な案内文を参考に、分かりやすく伝える工夫を読み取る。 説得力のある文章には、図表や調査の記録といった客観的な事実が欠かせません。実際の例を雑誌や新聞記事で確認しよう。 聞き上手になって、相手のいい意見を取り上げよう。 古文を難しく感じさせる歴史的仮名遣い。理解への近道は、とにかく読み慣れること。声に出して、自然に読めるようになろう。 なぜ現代も読みつがれるのか。かぐや姫の気持ちを想像しよう。 なるほど、と思わされる故事成語を探し、おもしろさを考えよう。 自分の経験を振り返ろう。 話し合いの目的を考えよう。 主語一述語の関係を理解しよう
			少年の日の思い出(小説) ■別の人物の立場で書こう ■漢字を確認しよう ■さまざまな表現技法 感じたことを文章にしよう(鑑賞) ■文法への扉3 ■季節のしおり 冬	③ ④ ⑤ ③ ⑤ ⑤ ③ ⑤ ⑤			
10	1 5 4	4 5 1 1	言葉を探検する(報告・説明) ■漢字の成り立ち 木は旅が好き(詩)	② ③ ⑤ ④		連想ゲームで、もの見方が多様なことを知る。 イラストでゲーム、クイズ 生活体験を振り返って、「旅」を定義してみよう。	日常生活で気になる言葉、 「左」「右」書き順はなぜ違う? 作者が木にたくした思いを考えてみよう。
			項目を整理して伝えよう(案内) シカの「落ち穂拾い」(記録) ■図表を添えて日記を書こう ■漢字を確認しよう ■流れを踏まえて話し合おう ■季節のしおり 秋 音読を楽しもう いは歌(古文・音読) 七夕に思う(古文・解説) 蓬萊の玉の枝(古文)	③ ③ ④ ⑤ ④ ⑤ ④ ⑤ ④ ⑤			
11	1 5 4	4 5 1 1	今に生きる言葉(漢文) ■漢文を読む ■故事成語を使って体験文を書こう 話題をとらえて話し合おう(討論・報告) ■文法への扉2 流水とわたしたちの暮らし(説明) ■具体例を示して書こう ■漢字を確認しよう	④ ⑤ ③ ② ⑤ ③ ④ ⑤		具体的な行事を設定し班で発表交流 実際に記録の文章を書いてみることで、事実が考察の根拠となり、説得力が増すことを実感する 実践、発表の役割分担をし、話題が深まったかを振り返る。 暗唱テストの練習で、古文の響きや調子を体感する。 現代との共通点を探す 場面ごとに登場人物の行動や心情を整理する 日常生活の言葉を用いて、漢文を読んでみる。 四コマ漫画の作成 話し合いメモの事前作成 誤った順番の文を作る	自分の友達関係を振り返り、同じような経験をしたことがないか、そのとき何を感じたか、共感的に読んでみよう。 資料や写真を参考に、戦争について想像しながら読んでみよう。 作者のメッセージを考えよう。 これまでに学習した文章を読み直し、指示する語句や接続する語句の働きを考えてみよう。 身近な案内文を参考に、分かりやすく伝える工夫を読み取る。 説得力のある文章には、図表や調査の記録といった客観的な事実が欠かせません。実際の例を雑誌や新聞記事で確認しよう。 聞き上手になって、相手のいい意見を取り上げよう。 古文を難しく感じさせる歴史的仮名遣い。理解への近道は、とにかく読み慣れること。声に出して、自然に読めるようになろう。 なぜ現代も読みつがれるのか。かぐや姫の気持ちを想像しよう。 なるほど、と思わされる故事成語を探し、おもしろさを考えよう。 自分の経験を振り返ろう。 話し合いの目的を考えよう。 主語一述語の関係を理解しよう
			少年の日の思い出(小説) ■別の人物の立場で書こう ■漢字を確認しよう ■さまざまな表現技法 感じたことを文章にしよう(鑑賞) ■文法への扉3 ■季節のしおり 冬	③ ④ ⑤ ③ ⑤ ⑤ ③ ⑤ ⑤			
12	1 5 4	4 5 1 1	言葉を探検する(報告・説明) ■漢字の成り立ち 木は旅が好き(詩)	② ③ ⑤ ④		連想ゲームで、もの見方が多様なことを知る。 イラストでゲーム、クイズ 生活体験を振り返って、「旅」を定義してみよう。	日常生活で気になる言葉、 「左」「右」書き順はなぜ違う? 作者が木にたくした思いを考えてみよう。
			項目を整理して伝えよう(案内) シカの「落ち穂拾い」(記録) ■図表を添えて日記を書こう ■漢字を確認しよう ■流れを踏まえて話し合おう ■季節のしおり 秋 音読を楽しもう いは歌(古文・音読) 七夕に思う(古文・解説) 蓬萊の玉の枝(古文)	③ ③ ④ ⑤ ④ ⑤ ④ ⑤ ④ ⑤			
計		120					

※書写配当20時間は、学校行事および授業進度との兼ね合いを見ながら随時行うこととする。

観点 ①関心・意欲・態度 ②話すこと・聞くこと ③書くこと ④読むこと ⑤言語事項 ※観点①は、全ての単元において評価する。